



一年間のご協力に，感謝申し上げます。

令和元年度が，間もなく終わろうとしております。

この一年間，保護者の皆様，地域の皆様には，本校の教育活動に対しまして，特段のご理解とご協力を賜りまして，心よりお礼申し上げます。

さて，「新型コロナウイルス感染症」が世界規模の感染拡大を続け，不安を覚える日々を過ごすこととなりました。日に日に国内でも感染が拡大し，ついに本県へも感染の影響が及ぶこととなりました。国からの要請，更には県の要請もあり，本校も含め都留市内小中学校は，3月3日の午後より，とうとう今学期末の3月25日までの長い臨時休校となりました。

この臨時休校に伴い，保護者の皆様には多大なご負担をお掛けすることとなり，心苦しい思いでございましたが，児童の健康・命を守るため，更には感染拡大を阻止するための措置として，ご理解とご協力をいただきましたこと，改めまして感謝申し上げます。

新年度への影響も，まだ心配されるところですが，この難局を，ご家庭や地域の皆様との協力のもと乗り切り，一日も早く平常な学校生活を送ることができるよう，職員も共に頑張っていきたいと思っておりますので，引き続き，ご支援・ご協力を，どうぞよろしくお願い致します。

卒業式 を挙行しました。

3月19日（木）に「卒業証書授与式」を挙行することができ，27名の6年生児童が本校を巣立っていきました。

今年度の卒業式は，新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として，参列者の制限や時間を短くしての実施でしたが，27名の6年生は，そのことを微塵も感じさせない立派な態度で卒業式に臨み，参列者の胸を打つ感動の卒業式となりました。

中学校に進学しても，この谷村第二小学校の六年間で学んできたことを大きな自信として，自分の目指すその先の未来に向けて精一杯努力し，自己実現を果たして欲しいと願っています。



第2回『学校評議員会』開催



2月12日(水)に、今年度の「第2回学校評議員会」を開催致しました。

当日は、授業参観をして頂き、その後に評議員会を持ちました。会議の中では、今年度の学校の様子や「学校評価」について説明をし、評議員の皆様からご意見を頂きました。

学校といたしましては、頂いた貴重なご意見を、今後の学校教育活動の指導や改善に生かして行きたいと思っております。

尚、以下に、主なご意見のみを掲載させていただきます。

○児童の学校生活アンケートの「学校が楽しい」の評価をどう捉えるか。

- ・多くの児童の中には「勉強は嫌いで、学校は楽しくない」という子がいてもそのこと事態は当然でもあるが、谷村第二小学校では多くの児童が、学校を楽しく感じていることはとても素晴らしいと思う。

○挨拶がなかなかできない事への指導をどうするか。

- ・挨拶の前に「返事」から始めてはどうか。自分からの挨拶はできなくても、呼ばれての返事是可以的ではないか。良い返事ができる子を評価(褒める)することに目を向けていっても良いのではないか。そのことが、挨拶にも良い影響を与えることにつながるようにも思う。

○いじめ問題についてどう考えるか。

- ・いじめが全くない学校は、おそらく無いように思う。いじめ防止への取り組みをしっかりと継続するとともに、嫌なこと・困難にも耐えて頑張っていける力を育てることも大切であると思う。

○ネット世界での子どもたちにどう関わるか。

- ・谷二小児童の間にもSNSが入り込んでいる実態には驚いた。
- ・SNSでのコミュニケーションには、対人関係づくりの育ちにくさを感じる。大切なのは、対面での対話を通じたコミュニケーションである。
- ・保護者の意識啓発も必要ではないか。保護者向けのネット・リテラシー研修会を開いてはどうか。
- ・子どもに携帯を持たせているが、LINEグループの中に必ず一人大人が入ることを条件として使用させていた。一例ではあるが、親の見守りの方法になるのでは。



○学校は、どんな学びを問われているのか。

- ・ネットの危険性が叫ばれる反面、教育のICT化が進められている。社会生活の中から血の通ったコミュニケーションが失われていくことに不安を感じる。教育のICT化が進んでも、子どもたちがお互いに関わり合って学ぶことを重視していくことが大切であろう。

都留市内給食

「のりパッケージ・イラスト」に採用されました!



「都留市給食センター」が募集した「のりパッケージ・イラスト」に、本校4年生の相馬花音さんが描いた、イラストが採用され、3月2日(月)の給食のメニューとして市内全小中学校の児童・生徒に配布されました。

当日はパッケージのイラストについても市内全校で紹介されました。

とてもかわいいイラストで、給食の時間が更に楽しいものになりました。花音さん、おめでとうございます!